

平成 30 年 10 月 吉日

防衛施設学会「年次フォーラム2019」 開催案内及び研究発表論文の募集について

(一社) 防衛施設学会
理事長 大野 友則

(一社) 防衛施設学会では、防衛施設に関する学術分野と実務分野の双方の関係者が一堂に会することで議論が深まることを期待し、例年、防衛施設学会「年次フォーラム」を開催しています。

本フォーラムでは、第1会場を研究論文等の発表の場とし、第2会場は関連技術の展示の場としております。

つきましては、第1会場で発表される研究論文を下記の通り募集いたしますので投稿をお待ちしております。

記

1. 期 日：平成 31 年 2 月 7 日(木) 10:30～17:00 (予定)
2. 会 場：グランドヒル市ヶ谷
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 4-1 (Tel: 03-3268-0111)
3. 発表形式：講演 15 分、質疑応答 5 分 (予定)
4. 発表内容：防衛施設技術に関する研究内容など
(昨年のセッション：新技術、耐震・衝突・衝撃、地震・津波・防災、
ミリタリーエンジニアリング)
5. 申込み先：防衛施設学会 事務局
電話：03-6273-0328 FAX:03-3292-1485 E-mail:gakkai@jsdfe.org
6. 申込期限：平成 30 年 11 月 30 日 (金) まで (タイトル、執筆者の登録)
7. 論文提出：平成 31 年 1 月 11 日 (金) まで (6～8 ページ程度)
※ フォーマットについては申込時にご案内します。(土木学会論文集と同等)
8. その他：
 - (1) 講演数は 12 題程度を予定
 - (2) 第 2 会場で実施する技術展示は約 24 社を予定
 - (3) フォーラム終了後、名刺交換会を開催予定

以上

防衛施設学会研究発表原稿の作成例

INSTRUCTION FOR PROCEEDINGS OF JSDFE

某栄太郎*, 防衛太郎**

BOU Eitaro and BOUEI Taro

* 工博 防衛施設大学教授 工学部土木工学科（〒160-0003 東京都新宿区本塩町22 大井ビル2階）

** 博（工）防衛施設建設庁 技官（〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町4-1）

キーワード：ペントライト爆薬、爆発、コンクリート板、飽和砂、数値シミュレーション

(Pentolite Explosive, explosive, concrete plate, wet sand, numerical simulation)

1. はじめに

タイトルページのフォーマットはこの作成例に従って作成してください。この際、SAME（米国軍事技術者協会）等からの参加者が多数見込まれるため、論文タイトル・著者名及びキーワードについて英語併記をお願いします。

2. 本文のレイアウト

章、節項の見出しはゴシック体10ptで記載し、本文に用いる文字サイズは明朝体10pt及び算用数字についてはTimes 10ptを標準とします。

2.1 実験の概要

節を設ける場合には上に1行空けてください。

3. 数式

数式は次のように、行のセンターに配置してください。式番号は、右端に寄せてください。

$$\frac{f'_{cd}}{f_{cs}} = \left(\frac{\dot{\epsilon}}{\dot{\epsilon}_s} \right)^{0.006 \left[\text{Log} \left(\frac{\dot{\epsilon}}{\dot{\epsilon}_s} \right) \right]^{1.05}} \quad (1)$$

4. 図・写真及び表

図・表は、それらを最初に引用する文章と同じページに置いてください。図・表のキャプションは「図-1」「表

表-1 表の作成例

項目	質量 (kg)	長さ (mm)
A	1.0	100.0

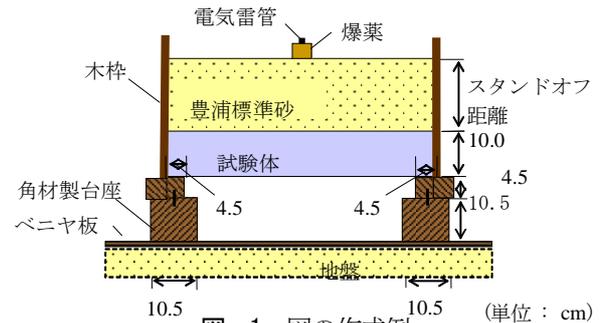


図-1 図の作成例

「表-1」とし、図の場合は図の下に、表の場合は表の上に表示してください。図・表のタイトルは、明朝（数字はTimes）10ptで記載してください。

謝辞

謝辞を記載する場合には、結論の後に記載してください。タイトル「謝辞」はゴシック体10ptで記載し、謝辞の内容は明朝体（数字はTimes）10ptで記載してください。

参考文献

- 1) 防衛太郎, 防衛花子: 自衛隊駐屯地の津波対策について, 防衛施設学会誌第11号, pp1-10, 2011.
- 2) ○○○○